



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月10日

上場会社名 盟和産業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7284 URL <https://www.meiwasangyo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 清
 問合せ先責任者 (役職名) 総管理部長 (氏名) 伊藤 明彦 TEL 046-223-7611
 四半期報告書提出予定日 2022年11月10日 配当支払開始予定日 2022年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2023年3月期第2四半期	9,864	1.7	△164	—	△251	—	△190	—
2022年3月期第2四半期	9,698	25.1	177	—	162	—	124	—

（注）包括利益 2023年3月期第2四半期 605百万円（6.1％） 2022年3月期第2四半期 570百万円（—％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	△54.49	—
2022年3月期第2四半期	35.67	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2023年3月期第2四半期	23,367	11,294	48.3
2022年3月期	23,044	10,776	46.8

（参考）自己資本 2023年3月期第2四半期 11,294百万円 2022年3月期 10,776百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2023年3月期	—	25.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	21,600	9.8	250	△2.8	140	△36.6	130	△57.7	37.15

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 - 社 （社名） -、除外 - 社 （社名） -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、四半期決算短信（添付資料）7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年3月期2Q	3,502,859株	2022年3月期	3,502,859株
2023年3月期2Q	3,220株	2022年3月期	3,187株
2023年3月期2Q	3,499,668株	2022年3月期2Q	3,499,800株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、行動制限の緩和により景気は持ち直しの動きが見られるものの、中国の都市封鎖による供給網の停滞、ウクライナ情勢の長期化による資源・エネルギー価格の高騰、インフレの進行に伴う欧米諸国の金融引締めと急激な円安ドル高等、予断を許さない状況が続いております。

当社グループが属する自動車業界におきましては、半導体需給の逼迫や上海ロックダウン等による部品供給制約による減産、原材料価格や輸送費等の高騰が続き先行き不透明な状況にあります。

当第2四半期連結累計期間（当社は2022年4月1日～2022年9月30日、海外子会社は2022年1月1日～2022年6月30日）につきましては、自動車減産の影響を受けた一方で為替換算の変動もあり、売上高は9,864百万円（前年同四半期比1.7%増）となりました。損益面につきましては、自動車の生産調整による受注減少に加えて原材料価格やエネルギーコストの高騰の影響を受け、原価低減や販売価格の見直し等による挽回に取組んだものの、営業損失164百万円（前年同四半期は営業利益177百万円）、経常損失251百万円（前年同四半期は経常利益162百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失190百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益124百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① 自動車部品

自動車減産による受注減少に加えて原材料価格の高騰等の影響を受け、売上高は8,962百万円（前年同四半期比1.3%増）、セグメント損失は218百万円（前年同四半期はセグメント利益108百万円）となりました。

② 住宅

住宅設備資材を中心に需要は堅調に推移、売上高は892百万円（前年同四半期比5.4%増）、セグメント利益は53百万円（前年同四半期比23.0%減）となりました。

③ その他

売上高は9百万円（前年同四半期比31.6%増）、セグメント利益は1百万円（前年同四半期比117.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は23,367百万円（前連結会計年度末比322百万円増）となりました。

このうち流動資産は12,526百万円（前連結会計年度末比248百万円減）となりました。これは主に原材料及び貯蔵品が259百万円、商品及び製品が130百万円それぞれ増加した一方、現金及び預金が567百万円、受取手形が71百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

固定資産は10,841百万円（前連結会計年度末比571百万円増）となりました。これは主に機械装置及び運搬具が160百万円、建設仮勘定が147百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は12,073百万円（前連結会計年度末比194百万円減）となりました。

このうち流動負債は9,017百万円（前連結会計年度末比99百万円増）となりました。これは主に支払手形及び買掛金が191百万円、1年内返済予定の長期借入金が84百万円それぞれ減少した一方、短期借入金が489百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は3,056百万円（前連結会計年度末比293百万円減）となりました。これは主に長期借入金が144百万円、退職給付に係る負債が60百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は11,294百万円（前連結会計年度末比517百万円増）となりました。これは主に利益剰余金が278百万円減少した一方、為替換算調整勘定が822百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月12日に公表いたしました業績予想から、現時点で入手可能な情報や予測を踏まえて修正を行っております。

詳細は本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,658,085	3,090,738
受取手形	210,768	139,137
電子記録債権	527,909	489,175
売掛金	4,788,304	4,815,658
有価証券	200,000	200,000
商品及び製品	1,899,009	2,029,474
原材料及び貯蔵品	1,259,217	1,518,370
その他	231,313	243,795
流動資産合計	12,774,608	12,526,350
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,619,675	2,760,674
機械装置及び運搬具（純額）	1,708,742	1,868,882
工具、器具及び備品（純額）	403,342	439,332
土地	2,328,992	2,370,843
リース資産（純額）	624,702	590,337
建設仮勘定	235,679	382,807
有形固定資産合計	7,921,134	8,412,877
無形固定資産	403,451	438,355
投資その他の資産		
投資有価証券	821,963	783,660
繰延税金資産	613,816	694,220
保険積立金	111,305	116,315
その他	416,648	414,791
貸倒引当金	△18,152	△18,815
投資その他の資産合計	1,945,581	1,990,172
固定資産合計	10,270,167	10,841,404
資産合計	23,044,775	23,367,755

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,104,051	3,912,440
短期借入金	2,289,640	2,779,240
1年内返済予定の長期借入金	1,484,755	1,399,916
リース債務	173,103	168,526
未払法人税等	61,774	30,906
賞与引当金	123,816	130,872
役員賞与引当金	476	190
その他	680,570	595,154
流動負債合計	8,918,188	9,017,246
固定負債		
長期借入金	1,095,354	950,770
リース債務	341,593	282,374
退職給付に係る負債	1,794,165	1,733,927
長期未払金	76,545	39,161
その他	42,211	49,994
固定負債合計	3,349,870	3,056,227
負債合計	12,268,058	12,073,474
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,167,399	2,167,399
資本剰余金	2,377,042	2,377,042
利益剰余金	5,298,887	5,020,708
自己株式	△3,589	△3,621
株主資本合計	9,839,738	9,561,528
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118,063	82,977
為替換算調整勘定	865,537	1,687,796
退職給付に係る調整累計額	△46,622	△38,020
その他の包括利益累計額合計	936,978	1,732,752
純資産合計	10,776,717	11,294,281
負債純資産合計	23,044,775	23,367,755

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	9,698,295	9,864,926
売上原価	8,164,544	8,578,110
売上総利益	1,533,750	1,286,816
販売費及び一般管理費	1,355,961	1,450,861
営業利益又は営業損失(△)	177,788	△164,044
営業外収益		
受取利息	2,320	2,147
受取配当金	19,400	13,292
受取賃貸料	1,680	1,680
受取補償金	6,775	4,195
補助金収入	—	9,821
為替差益	120	—
その他	10,400	9,931
営業外収益合計	40,697	41,068
営業外費用		
支払利息	29,213	30,033
支払手数料	22,083	75,786
為替差損	—	19,181
その他	4,904	3,206
営業外費用合計	56,201	128,207
経常利益又は経常損失(△)	162,284	△251,184
特別利益		
投資有価証券売却益	3	—
特別利益合計	3	—
特別損失		
固定資産除却損	1,371	4,205
減損損失	—	66
特別損失合計	1,371	4,271
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	160,916	△255,456
法人税等	36,071	△64,769
四半期純利益又は四半期純損失(△)	124,844	△190,686
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	124,844	△190,686

(四半期連結包括利益計算書)

(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2021年 4 月 1 日 至 2021年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2022年 4 月 1 日 至 2022年 9 月 30 日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	124,844	△190,686
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	94,720	△35,085
為替換算調整勘定	342,071	822,258
退職給付に係る調整額	8,774	8,601
その他の包括利益合計	445,566	795,774
四半期包括利益	570,410	605,087
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	570,410	605,087

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純損益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。